

相談件数が増加 半年ぶりに3桁へ リカバリーサポート・ネットワーク

ばちんこ依存問題相談機関であるリカバリーサポート・ネットワーク(RSN)への2月の相談件数は、前月より13件多い108件(うち無言・間違いが10件)。昨年7月以降、約半年ぶりに100件を超えた。

都道府県別の相談件数を見ると、東京が15件で最も多く、10件で神奈川県、7件で大阪府が続く。相談者の内訳は、本人が62人(52%)でトップ。次いで家族・友人の35人(32%)、援助者の1人(1%)、間違い・無言の10人(9%)となっている。のめりこんでいる本人からの相談経路で最も多かったのは、ホール内の掲示ポスター。家族や友人

は、インターネット経由や他の相談機関から紹介されてくるケースが多いという。

ギャンブル問題 初歩セミナーを開催

RSNはギャンブル問題にかかわる援助職者、ホール、医療、保健福祉、司法、金融相談関係者、および前出の職を志望する学生を対象としたセミナーを5月27日に開催する。

セミナーでは、ギャンブル問題の初歩編として、ギャンブル依存者からの相談における基礎知識や実践的な相談方法、債務に関する基礎知識などが講演される。詳細は左記の通り。

これから関わる人たちの ギャンブル問題初歩編in Yokohama

【開催日】5月27日(水)
【場所】男女共同参画センター横浜
(横浜市戸塚区)
【参加費】2000円(要事前予約)
※定員50名。RSN会員は無料。
問い合わせ先:098-871-9671